

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	IgG4 関連循環器疾患を診断するための基準作成を目的とした多施設共同研究 『IgG4 関連大動脈周囲炎/動脈周囲炎および後腹膜線維症の診断指針』2018 の検証		
1. 研究の目的と方法	IgG4 関連疾患は全身臓器に及び、罹患した臓器によって治療法が異なっています。現在、厚労省難病研究班では臓器別診断基準・治療指針・包括的診療ガイドラインの改定作業を行っています。本研究はその循環器分科会として、IgG4 関連大動脈瘤のデータ集積を目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	IgG4 関連循環器疾患の患者さんで、1989年4月1日～2025年3月31日の間に附属病院、附属柏病院にて治療（検査）を受けた18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	大動脈瘤壁検体	
	(2) 試料の取得の方法	手術が行われ大動脈瘤病理検体が残されている場合に、手術の時に切除し、通常は廃棄する予定の組織の一部を使用いたします。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 外科学講座
		氏名	大木 隆生
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	研究代表者・研究責任者： 川野 充弘（金沢大学附属病院リウマチ・膠原病内科講師） 笠島 里美（金沢大学医薬保健研究域保健学系病態検査学・教授）		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	本研究では、以下に記す対応を行ってから下記のとおり提供致します。 提供先の機関：金沢大学 医薬保健研究域保健学系病態検査学 笠島里美 教授 提供方法：匿名化されたデータを紙媒体あるいはDVD/USBメモリ等の電子記録媒体を追跡可能な方法で郵送、あるいはパスワードをかけた電子ファイルをメール送付、あるいはElectronic Data Capture (EDC) へ入力します。また、組織検体は郵送します。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 外科学講座 研究責任者：教授 大木 隆生（おおき たかお） 窓口担当者：助教 伊藤 栄作（いとう えいさく） 電話番号：04-7163-1111（内線 3422） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00
-----------------	--

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。